

JACET Hokkaido – 1st Study Meeting 2016

大学英語教育学会 (JACET) 北海道支部

2016 年度 第 1 回支部研究会



Photo: <http://bit.ly/1rMFLYI>

Date 日付: Saturday, May 28, 2016 2016 年 5 月 28 日 (土)

Registration 受付: 12:30 – 13:00

Study Meeting 研究会: 13:00 – 16:30

Venue 会場: Health Sciences University of Hokkaido, Tobetsu Campus
北海道医療大学 当別キャンパス 中央講義棟 4 階 CALL2

Registration Fee 参加費: Free 無料

北海道医療大学当別キャンパスへのアクセス

(<http://www.hoku-iryu-u.ac.jp/summary/map.html>)

JR学園都市線「北海道医療大学駅」下車 徒歩1分 (連絡通路あり) 

札幌駅 (11:40 発)

⇒ 北海道医療大学駅 (12:29 着)

北海道医療大学 (16:48 発)

⇒ 札幌駅 (17:36 着)



PROGRAM プログラム

12:30 – 13:00 Registration 受付

13:00 – 14:00 Presentation 研究発表

「映画を利用した英語教育の方法：小技を極める」

塚越 博史（北海道医療大学）

14:00 – 15:00 Coffee/Tea Break 交流会

15:00 – 16:30 Workshop ワークショップ

「統計ワークショップ：シリーズ 教育実践と統計実務の学びなおし
その3」

長谷川 聡（北海道医療大学）

Abstracts 発表要旨

Presentation

「映画を利用した英語教育の方法：小技を極める」

塚越 博史（北海道医療大学）

授業で映画を含む映像・音声メディアを使用される教師は多いだろう。本発表（“情報提供コーナー”）の目的は、メディア教材を作成する際に知っていると便利な小技・裏技を紹介することによって、映像メディア、特に映画を使用した英語教育の可能性を検討することである。

これまで映画等の映像メディアを使用することを躊躇してきた教師に役立つ情報を提供し、実際に明日からの授業でそうしたメディアを積極的に使用して頂けるよう複数のアイディアの提供を試みる。

さらに参加者間で自らの小技を紹介し合う時間を取ることにする。また、当日は CALL 教室を使用するので、時間の許す限り参加者による教材作成を体験して頂く予定である。

Workshop

「統計ワークショップ：シリーズ 教育実践と統計実務の学びなおし

その 3」

長谷川 聡（北海道医療大学）

会員から提供を受けた研究データと論文を参加者と共に、統計的見地から振り返り、統計的データ分析の手法について学ぶシリーズの 3 回目である。

今回は学生の読解動機付けをテーマとしたアンケート調査分析を振り返り、リッカート・スケールの考え方と段階評価の「段階性」の見直し、サンプルの集団特性により中心極限定理を仮定できない場合の分析手法であるノンパラメトリック検定法の使用などを中心に議論する。

統計的アプローチによる研究で大切なのは、理論と現実の「誤差」を常に意識して研究を進めることである。手法選択や高度な分析手法の解説と理解ではなく、「シンプルに理詰めを考える」研究スタイルを改めて学び合い、学び直す。